

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 9 月 7 日 (2006.9.7)

【公表番号】特表 2002-523937 (P2002-523937A)  
 【公表日】平成 14 年 7 月 30 日 (2002.7.30)  
 【出願番号】特願 2000-565695 (P2000-565695)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 Q 7/22 (2006.01)**

**H 0 4 Q 7/28 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 Q 7/04 K

H 0 4 B 7/26 1 0 8 B

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 7 日 (2006.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

階層化されたセルラーネットワークにおける通信リソースの利用を改善する方法であって、

呼が継続している間に、第 1 のレイヤーセルにおいて、通信リソースに関連するサービスを要求するステップと、

前記呼が継続している間に、前記第 1 のレイヤーセルにおいて前記通信リソースの利用が可能かを判定するステップと、

前記呼が継続している間に、前記第 1 のレイヤーセルにおいて前記通信リソースの利用が可能でない場合には、第 2 のレイヤーセルにおいて前記通信リソースの利用が可能であるかを判定するステップと、

前記第 2 のレイヤーセルにおいて前記通信リソースの利用が可能である場合には、前記第 1 のレイヤーセルから前記第 2 のレイヤーセルへと前記呼をハンドオフするステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 2】

マルチレイヤーのセルラーネットワークであって、前記セルラーネットワークの中で第 1 のレイヤーセルを形成する第 1 の基地局と、前記セルラーネットワークの第 2 のレイヤーセルを形成する第 2 の基地局とが含まれているセルラーネットワークにおいて、

呼が継続している間に、第 1 のレイヤーセルにおいて、通信リソースに関連するサービスを要求する手段と、

前記呼が継続している間に、前記第 1 のレイヤーセルにおいて前記通信リソースの利用が可能かを判定する手段と、

前記呼が継続している間に、前記第 1 のレイヤーセルにおいて前記通信リソースの利用が可能でない場合には、第 2 のレイヤーセルにおける前記通信リソースの利用が可能であ

るかを判定する手段と、

前記第２のレイヤーセルにおいて前記通信リソースの利用が可能である場合には、前記呼を前記第１のレイヤーセルから前記第２のレイヤーセルへとハンドオフする手段と、を含むことを特徴とするセルラーネットワーク。